

令和5年度 第2回 学校運営協議会 議事録

校名	府立桃谷高等学校
校長名	伊藤 範子

開催日時	令和5年 11月 29日(水) 15:00 ~ 16:30
開催場所	府立桃谷高等学校 多目的教室 1
出席者(委員)	梅田和子会長、長畑卓志副会長(遅刻)、篠崎静夫委員 筋原章博委員、長谷かおる委員、岡崎美保子委員
出席者(学校)	伊藤校長、梅田准校長、森川事務部長、百軒課長補佐、大谷主査 鈴木教頭(通信制)、岡本教頭(通信制)、吉田教頭(定時制) 各課程の関係教員
傍聴者	なし
協議資料	令和5年度 学校経営計画 令和6年度 教科用図書採択一覧表について
備考	

議題等(次第順)
1. 開会 2. 校長挨拶 3. 説明・協議(令和5年度学校経営計画の進捗状況、令和6年度教科用図書採択一覧表について) ①定時制の課程 ②通信制の課程 4. 准校長謝辞 5. 閉会
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>令和5年度学校経営計画の進捗状況・令和6年度教科用図書採択一覧表について (定時制の課程)</p> <p>○学校経営計画の進捗・・・現在は進捗状況のみ記載。おおむね順調に進んでいる。 ○現状の課題についての説明等 ①「規律指導」への意識の向上 ②日本語指導が必要な生徒への対応 ③生徒募集</p> <p><協議・質問></p> <p>○日本語は習得が難しい言語であるが、クラスにおいてどんな取り組みをしているのか(質問) 文字の翻訳や「やさしい日本語」でなんとかカバーしている</p> <p>○授業開始の時間の前に部活などをする時間を確保できればどうか。正社員で働いている生徒も少なくなっているので授業前の昼間に日を浴びることも大切であると思う。</p> <p>○ダイレクトで入学する生徒の通訳状況や日本語指導の必要な生徒への対応について(質問) 大阪府の教育サポーターの制度を使って現在4カ国語の通訳を年に数回行っている。英語ができる生徒もいるので英語で話すことも多い。日本語指導を生徒のレベルにあわせて授業をしているがすべて非常勤講師が授業を行っている。又、少し日本語ができる生徒に通訳をお願いすることもある。</p> <p>○教科書採択について (通信制の課程)</p> <p>○生徒の活躍・・・生徒秋季発表大会(書道、写真部門で知事賞受賞)・近畿高校通信制体育大会(バスケ準優勝、バドミントン3位入賞)</p> <p>○学校経営計画の進捗 ①運営委員会の活性化 ②分掌会議、教科会議、小さな単位の会議を活性化 ③生徒支援の充実</p> <p>○居場所事業(週2回実施)、新入生の遠足の内容を変更等。</p> <p><協議・質問></p> <p>○生徒秋季発表大会で受賞した作品は展示していないのか(質問) 学校内での掲示はないが、冊子「桃谷通信」の中で紹介している。</p> <p>○ミスマッチを防ぐため、通信制と定時制の合同の説明会(中学校教員向け)を昨年度より実施。 ○桃谷高校を理解してもらうため、高校の教員(又は教頭)向けに説明会を開催してはどうか。 ○同じ不登校の生徒でも生徒によって合う、合わないがあるので、教員向けの説明会の開催は大切だと感じる。 ○中学校の進路指導の状況として通信制や定時制、高等専修学校への進学希望が増えている。</p>

○通信制と定時制のミスマッチするパターンはどのようなパターンがあるか（質問）

通信制は自学自習・自己管理が基本となっている。学校が好きでかまってほしい生徒は定時制にあっているのではないかと感じる。

○外国籍の生徒は通信制に在籍しているのか（質問）

読み書きが基本であるので少ない。教育サポーターをつけていた時期もあったが、総体的には入ってこない。等

○教科書採択について

次回の会議日程	
日時	令和6年1月31日（水）15:00 予定
会場	府立桃谷高等学校